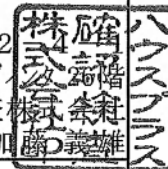


受付日：平成21年2月5日
受付番号：HP09-KT011

接合部金物試験証明書

試験結果は、本報告のとおりであることを証明する。
平成21年4月14日

東京都港区浜松町2
世界貿易センタービルディング
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 加藤 義雄



試験体名称	オメガコーナー15kN用床合板仕様
試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
試験の目的及び内容	<p>1. 目的 「平成12年告示第1460号第2号表3」に相当する耐力を確認する。</p> <p>2. 試験内容 耐力壁が取り付く柱の仕口(隅柱型)引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計 ((財)日本住宅・木材技術センター 平成17年3月3版発行)」による。</p> <p>3. 試験体 (図2.1, 図2.2参照) 1) 金物:オメガコーナー15kN用 材 質: SGHC (JIS G 3302) 寸 法: 50mm×50mm×136mm(外形寸法)、板厚3.2mm 取付け用ねじ穴 柱側:直径7.5mm×5箇所 横架材側:直径6.5mm×3箇所 表面処理: Z27</p> <p>2) 接合具 柱側:木ねじ×5本 材 質: SWCH22A (JIS G 3507-2) 寸 法: φ7.2mm×75mm(ねじ頭直径10.8mm) 表面処理: ダクロタイズド処理 横架材側:木ねじ×3本 材 質: SWCH22A (JIS G 3507-2) 寸 法: φ6.2mm×120mm(ねじ頭直径10.8mm) 表面処理: ダクロタイズド処理</p> <p>3) 材料 柱:105mm×105mm×600mm スギ 横架材:105mm×105mm×450mm スギ 構造用合板:厚さ30mm</p> <p>注記:本試験体は、金物が床合板上から土台へ取付けられることを想定している。</p>
試験結果	短期基準接合耐力 17.3kN (詳細については3/29ページ以降に示す)
試験実施日	平成21年2月27日
報告書作成者及び 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 坂槇 義夫 道場 信義 木原 朋広

この接合部金物試験証明書を転載するときは、必ず全文を記載してください。